



~~「痛くない」インフルエンザ検査（nodoca）始めました~~

当院では従来の鼻の奥に綿棒を入れる検査だけではなく、のど（咽頭）の写真を専用のカメラで撮影し AI 診断する検査を導入しました。もちろん健康保険適応の検査になります。

～メリット～

- ・痛くない、怖くない
- ・検査がスピーディー
- ・発熱初日でも診断が可能



～注意事項～



- ・適応年齢は 6 歳以上のみ
- ・検査のタイミングが早すぎる場合は陰性に出てしまうこともある
- ・検査のタイミングが遅すぎる場合（発症してから 48 時間以上）正確な解析ができない
- ・のど（咽頭）の状態によっては検査できない場合がある
- ・インフルエンザの「型（A 型/B 型）」は分からない（※）
- ・COVID-19 の診断には抗原検査が必要となる場合がある

比較項目	従来の検査（鼻咽頭ぬぐい液）	AI 搭載検査（nodoca）
検査方法	鼻の奥（鼻咽頭）に長い綿棒を挿入	のど（咽頭）の奥を専用カメラで撮影するだけ
痛み	痛みや不快感、出血のリスクあり	痛みなし （口を開けるだけ）
対象年齢	0 歳から可能	6 歳以上
検査タイミング	発熱後 12 時間以上経過を推奨	発熱後 48 時間未満（発熱後早期でも可）
発熱初日の感度	ウイルス量による	約 80%程度
検査判定時間	15～20 分程度	数分程度
A 型/B 型の判断	可能	不可
COVID-19 の判定	可能	不可
自己負担額（3 割）	約 2500 円程度	約 2400 円程度 COVID-19 抗原検査を追加で希望した場合は +900 円程度追加

ご希望の場合は受付スタッフにお声かけください

※インフルエンザの「型（A 型/B 型）」の判断がつかなくても基本的な治療方法は変わりありません

【検査の流れ】

※予約患者様優先となるため待ち時間が発生しますのでご了承下さい

① 問診・計測

受付時にて問診を取らせて頂きます。体温測定・心拍数・サチュレーション測定も行います。

② 撮影

専用のカメラ（舌を押さえるヘラのようなものとカメラが一体になっています）にてのど（咽頭）の写真を撮影します。



③ 解析

①・②をもとに AI にて診断をします。（解析に時間はそれほどかかりません）



④ 診察

医師による診察を行います。AI の判定だけで決めるわけではなく、医師が AI の解析結果に加えて、熱の高さや上がり方、咳や鼻水、関節痛などの他の症状、家族や学校、職場での流行状況など全ての情報を総合的に判断して、最終的な診断をさせて頂きます。



⑤ 会計

陽性診断の場合、会計ができるまで車で待機をお願いする場合があります。その場合、準備が出来次第クリニックから電話が入るのでそれまで車で待機をお願いします。



たけむらクリニック (2026. 1)
0587-23-1500

